

# 平成29年度 全国健康保険協会長崎支部 事業報告

平成30年 7月19日



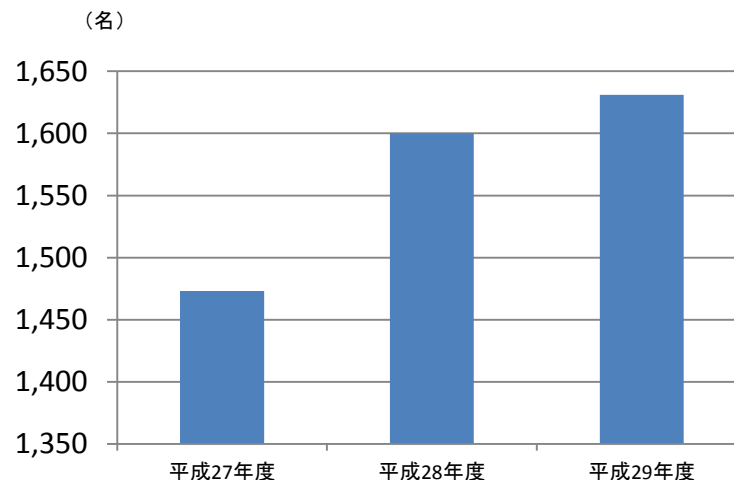
全国健康保険協会 長崎支部

協会けんぽ

## 1. 加入者・事業主との関係強化

### ■健康保険委員委嘱状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
健康保険委員 委嘱者数 (名)	1,473	1,600	1,631



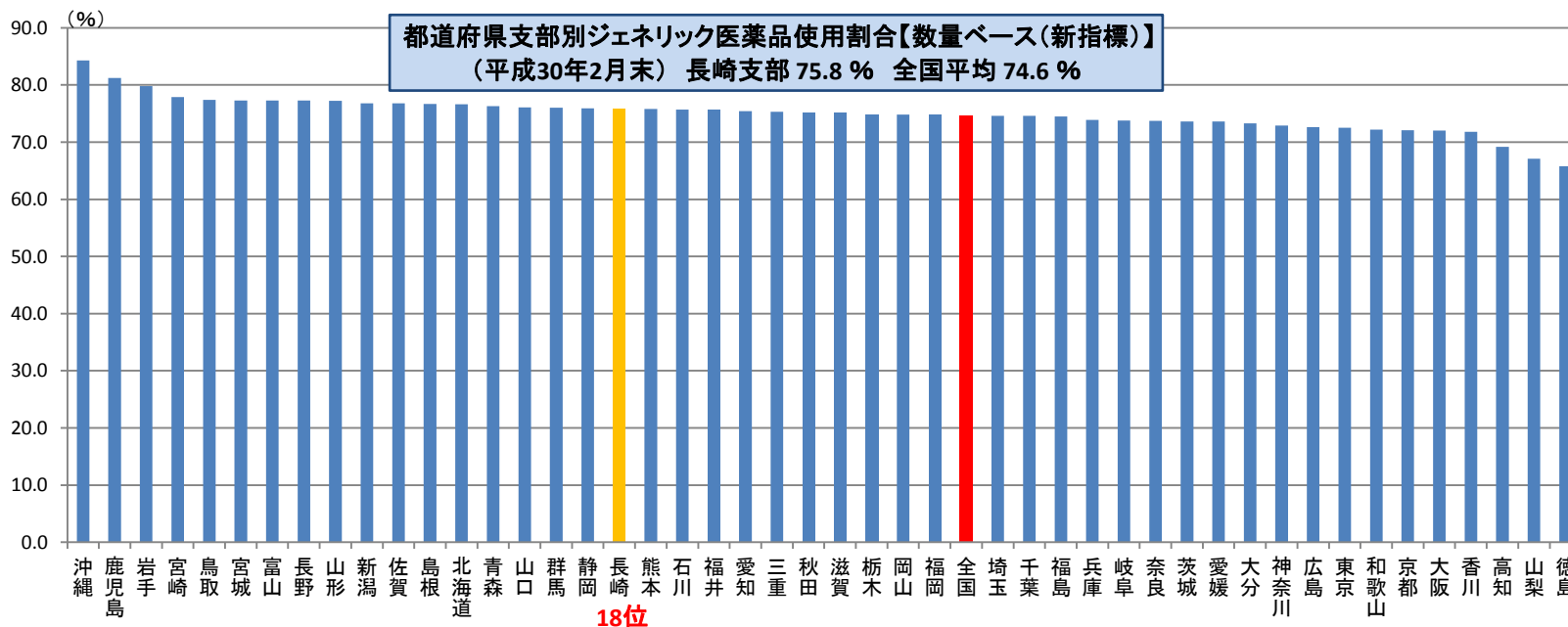
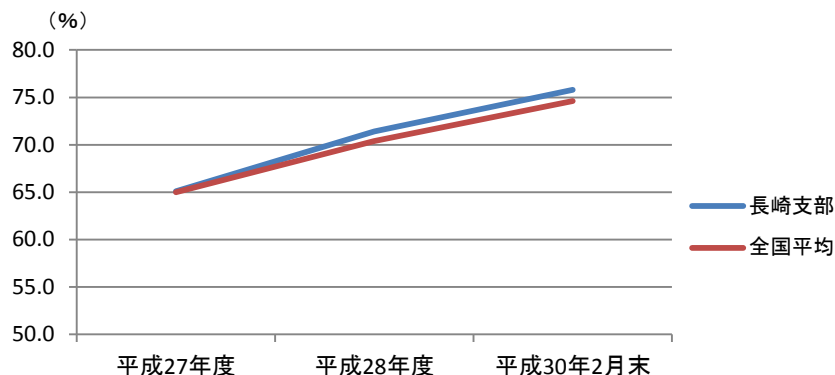
#### <健康保険委員委嘱拡大に向けた主な取り組み>

- ・被保険者数20～29人の事業所のうち、健康保険委員を委嘱していない735事業所および被保険者数30人以上の新規適用事業所（H28.1～H29.8）のうち、健康保険委員を委嘱していない30事業所に対し文書勧奨を実施し、17名が登録。
- ・被保険者数30人以上の事業所のうち、健康保険委員未委嘱事業所910社に対し「健康保険委員の推薦依頼および健康経営セミナーの開催案内」の文書勧奨を実施し、31名が登録。
- ・長崎県社会保険協会主催の「初任者・社会保険事務講習会」（3会場 187名）において、健康保険委員の勧奨兼申込チラシを配布して委嘱勧奨を実施し、2名が登録。
- ・長崎県社会保険協会主催の「実務者・社会保険事務講習会」（3会場 217名）において、健康保険委員の勧奨兼申込書チラシを配布し委嘱勧奨を実施し、2名が登録。
- ・健康保険委員を委嘱していない「健康経営」宣言事業所に委嘱勧奨を実施し、4名が登録。

## 2. ジェネリック医薬品の使用促進について

### ■ ジェネリック医薬品使用割合【数量ベース（新指標）】

	平成27年度	平成28年度	平成30年2月末
長崎支部 (%)	65.1	71.4	75.8
全国平均 (%)	65.0	70.4	74.6



### 3. データヘルス計画について

上位目標(成果目標)	被保険者が真に求める「健診サービス」を構築し、加入者のニーズに適応した情報を提供し、効果的な健診の勧奨を実施する。 被保険者特定健診受診率を向上させ、生活習慣病予防健診受診者で、Ⅱ度高血圧以上の未治療者を30%行動変容させる。
着目した健康課題	支部の特徴としては、「健診受診率が悪い」と「高血圧症の割合が高い」ことである。また、「野菜摂取量が少ない」と、「かまぼこ摂取量が多い」とについては、塩分の摂取量に関与することから、「高血圧症」に連動している。 支部のデータヘルス事業として、「健診受診率が悪い」と「高血圧症の割合が高い」ことに注目し、事業検討することとする。

No.	下位目標 (期待した行動の変化や成果) 数値目標がある場合は、数値まで記載	評価指標	目標を達成するために具体的に実施する内容
①	生活習慣病予防健診のマーケティング及びデータマイニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート有効回答数</li> <li>生活習慣病予防健診受診率</li> <li>事業者健診データ取込率</li> </ul>	平成27年1月から3月に、4,983事業所を対象に意識調査アンケートを実施し、2,287事業所より有効回答があった(有効回答率:45.9%)。アンケート結果の分析結果等を活用し、下位目標の「効果的勧奨の実施」及び「健康経営」宣言事業の普及について、事業展開することとする。
②	生活習慣病予防健診未実施理由の見える化	<ul style="list-style-type: none"> <li>多変量解析等による分析結果</li> <li>リーフレット等の成果物</li> </ul>	「生活習慣病予防健診のマーケティング及びデータマイニング」に基づき、長崎県および長崎労働局と連名で健診保健指導ガイドブックを作成し、「職場の健康づくり応援事業」及び協会職員による受診勧奨に活用する。
③	効果的勧奨の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病予防健診受診率</li> <li>事業者健診データ取込率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長崎県と連携した「職場の健康づくり応援事業」に基づき、生活習慣病予防健診受診勧奨及び事業者健診結果データ取得勧奨を実施する。(年間600社)</li> <li>「生活習慣病予防健診のマーケティング及びデータマイニング」及び「生活習慣病予防健診未実施理由の見える化」に基づき、長崎県・労働局・協会けんぽの連名によるパンフレットを作成し、「職場の健康づくり応援事業」及び協会職員による受診勧奨に活用する。</li> </ul>
④	「健康経営」宣言事業の普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>「健康経営」宣言事業100社(累計)</li> <li>宣言事業所の50%以上が、健診受診率30%以上</li> <li>宣言事業所の50%以上が、保健指導初回率50%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被保険者30人以上の事業所1,621社に募集の案内(裏面に登録票)を送付する。</li> <li>被保険者30人以上の事業所に対して健康経営の宣言(登録)の勧奨を行う。</li> <li>宣言事業所の独自の取組み等をサポートし、健診・保健指導の勧奨を併せて実施する。</li> </ul>
⑤	受診勧奨等によるⅡ度高血圧以上未治療者の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>未治療者への受診勧奨および保健指導により30%改善</li> <li>血圧リスク保有率の高い事業所との健康づくりコラボ5社</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Ⅱ度高血圧以上の未治療者に、保健師による特定保健指導等を実施し、特に、Ⅲ度高血圧以上の全ての未治療者に対しては、電話・事業所訪問等による受診勧奨を実施する。</li> <li>血圧リスク保有率の高い事業所に対し、支部職員・保健師の事業所訪問による健康づくり支援を行う。</li> </ul>

## 4. 長崎県との共同による「健康経営」宣言事業

■平成30年3月末現在で131事業所(累計)が「健康経営」宣言を行っている。

・「健康経営」宣言事業の主な取り組み状況について

年月	取り組み内容
平成29年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協会けんぽ長崎支部のホームページに「健康経営」宣言事業の募集案内を掲載。 (募集期限:平成29年10月2日)</li> <li>・「健康経営」宣言事業の募集案内を被保険者数30人以上の1,621事業所に送付。</li> </ul>
平成29年5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協会けんぽ長崎支部のメルマガで「健康経営」宣言事業の募集広報を実施。 (配信数:637件)</li> <li>・長崎県産業労働部の事業所向けメルマガで「健康経営」宣言事業の募集広報を実施。 (配信数:904件)</li> </ul>
平成29年6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宣言事業所に「健康経営」宣言書、事業所健康度診断2017(事業所カルテ)および「健康経営」ハンドブック等を送付。</li> </ul>
平成29年7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康経営」認定対象事業所の取り組み確認および歯科保健事業提案のため訪問。</li> </ul>
平成29年8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康経営推進企業」認定事業所16社に対し、認定のお知らせと認定証交付式出席依頼のため、企画総務部長と企画総務グループ長が訪問。</li> </ul>

年月	取り組み内容
平成29年9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度「健康経営推進企業」認定証交付式(9月5日)を長崎県庁内の特別応接室で開催し、平成28年度に宣言した65社のうち、認定要件を満たした16社に、長崎県知事と全国健康保険協会長崎支部長の連名により認定証を交付し認定ステッカー(2種類)を提供。</li> <li>・交付式翌日の長崎新聞に交付式の様子が掲載された。</li> <li>・KTNテレビ長崎の健康情報番組「週刊健康マガジン」(9月22日放送)において、「健康経営」宣言事業の概要や認定証交付式の様子、認定事業所の取り組みが放送された。</li> <li>・長崎県の全戸配布の広報誌「つたえる県ながさき」9月号で、「健康経営」宣言事業の募集広報を実施。</li> <li>・長崎県産業労働部の事業所向けメルマガで「健康経営」宣言事業の募集広報を実施。</li> <li>・長崎県商工会連合会の管理職研修会において、「健康経営」についての説明と募集案内を実施。</li> </ul>
平成29年10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康経営」宣言事業所131社へ「健康経営ハンドブック2017」、「事業所健康度診断2017」、「健康経営推進企業」認定証交付式資料等を送付。</li> </ul>
平成29年11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎県の全戸配布の広報誌「つたえる県ながさき」11月号に、「健康経営」宣言事業の紹介と、「健康経営推進企業」認定事業所の取り組み取材記事を掲載。</li> <li>・「健康経営」宣言事業所に対するインセンティブとして、長崎県信用保証協会の制度資金の優遇制度の創設について検討いただくよう保証協会に依頼。</li> </ul>

年月	取り組み内容
平成29年12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎ブリックホール国際会議場にて、健康経営セミナーを開催（参加者数：209名）。 【内容】「健康経営推進企業」認定事業所2社による取組事例の紹介と、「メンタルヘルス対策」について講演。</li> <li>・「健康経営」宣言事業の周知用パンフレットを5,000部調達に向け、企画競争入札公告を実施。パンフレットに掲載するため、「健康経営推進企業」認定事業所2社の取組みを取材。</li> </ul>
平成30年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康経営に関する情報誌「健康経営EXPRESS」を創刊。宣言事業所131社に送付し、健康経営セミナーに参加していない103社のうち18社から、健康経営セミナーで配布した資料の送付依頼があった。</li> </ul>
平成30年2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度第2回 健康ながさき21推進会議/長崎県地域・職域連携推進協議会が、ホテルセントヒル長崎において開催され、医療保険者の委員として支部長が参加。長崎県と協会けんぽ長崎支部との共同事業である「健康経営」宣言事業について、成果や課題について報告。</li> <li>・長崎商工会議所での厚生労働省主催の「働き方改革」実践ノウハウ獲得セミナーで、「健康経営」宣言事業について講話。</li> <li>・長崎県中小企業団体中央会の組合幹事の監査実務講習会で、「健康経営」宣言事業について講話。</li> </ul>

## 機密性1

年月	取り組み内容
平成30年3月	・「健康経営」宣言事業の周知用パンフレットを5,000部、企画競争入札にて調達。 「健康経営推進企業」認定事業所2社の取り組み取材記事を掲載。



## 5. その他の保健事業

### ■長崎県歯科医師会との連携による歯科健診事業

#### ・目的

全国健康保険協会長崎支部と一般社団法人長崎県歯科医師会とが、平成26年12月25日に締結した、「歯及び口腔の健康づくりを目指した相互連携に関する覚書」に基づき、加入者に対して歯科健診を実施し、生活習慣病予防健診及び歯科健診の結果を活用した生活習慣病と歯周病の関連性等の分析を行い、各種広報の実施や、関係機関等へ意見発信することを目的とする。

#### ・事業の概要

全国健康保険協会長崎支部と長崎県歯科医師会が連携し、生活習慣病予防健診受診者に対して歯科健診を実施し、生活習慣病と歯周病の関連性や、健診実施後の受診行動及び行動変容等について分析を行う。

#### ・対象者

歯科健診事業の対象者は、長崎県内所在の事業所に勤務する全国健康保険協会管掌健康保険の被保険者とする。

#### ・歯科健診事業の実施人数

12事業所 639人（延べ人数）

#### ・検証・分析等

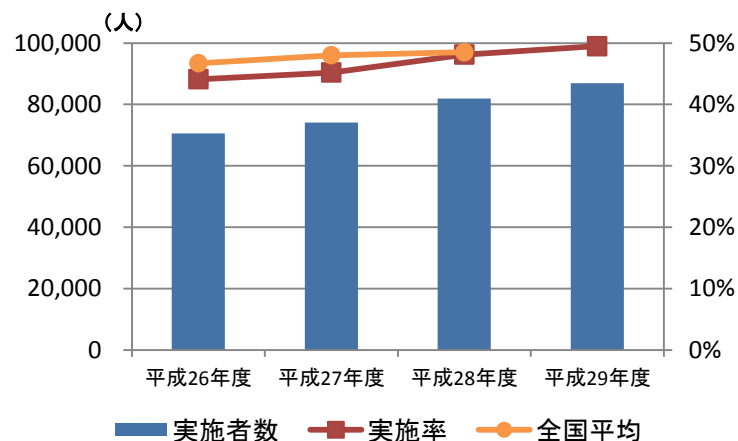
今後、長崎県歯科医師会と連携し、歯科健診結果と生活習慣病予防健診結果により、生活習慣病と歯周病との関連性等の分析を行うこととしている。

## 6. 健診の実施について

### ■生活習慣病予防健診事業（40歳以上本人）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実施者数(人)	70,550	74,117	81,920	86,969
実施率(%)	44.1	45.2	48.1	49.5
全国平均(%)	46.7	48.0	48.5	

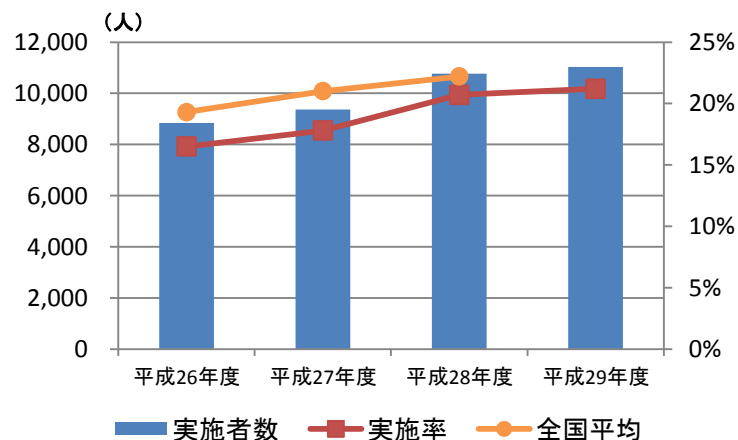
※平成30年度については暫定値である。



### ■特定健診事業（40歳以上家族）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実施者数(人)	8,836	9,368	10,769	11,032
実施率(%)	16.5	17.8	20.7	21.2
全国平均(%)	19.3	21.0	22.2	

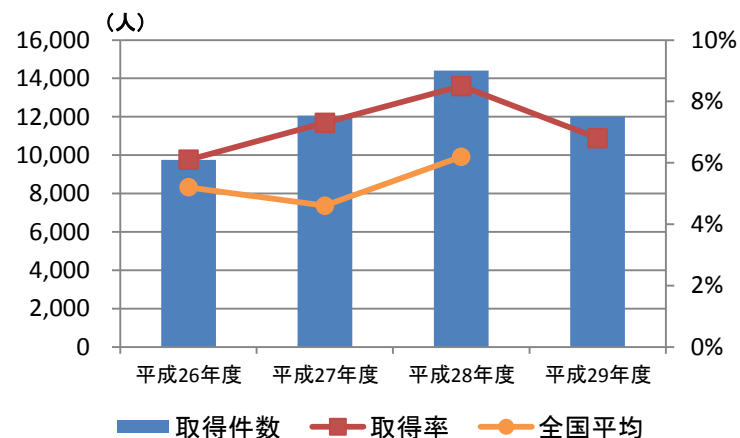
※平成30年度については暫定値である。



## ■事業者健診結果データの取得について

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
取得件数(件)	9,747	12,059	14,414	12,006
取得率(%)	6.1	7.3	8.5	6.8
全国平均(%)	5.2	4.6	6.2	

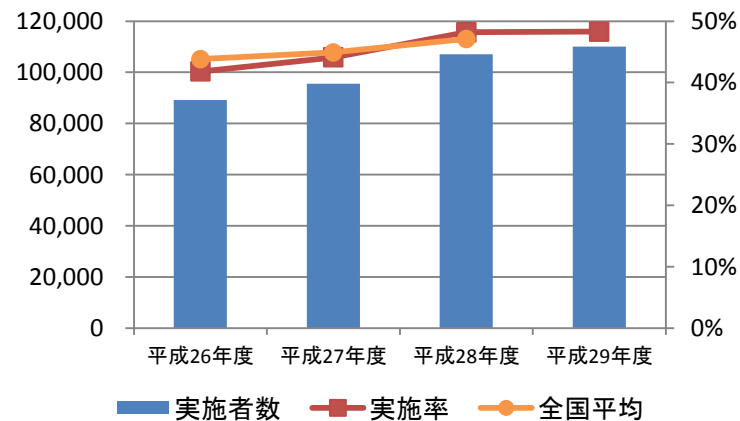
※平成30年度については暫定値である。



## ■受診率合計

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実施者数(人)	89,133	95,544	107,103	110,007
実施率(%)	41.8	44.1	48.2	48.3
全国平均(%)	43.8	44.9	47.1	

※平成30年度については暫定値である。

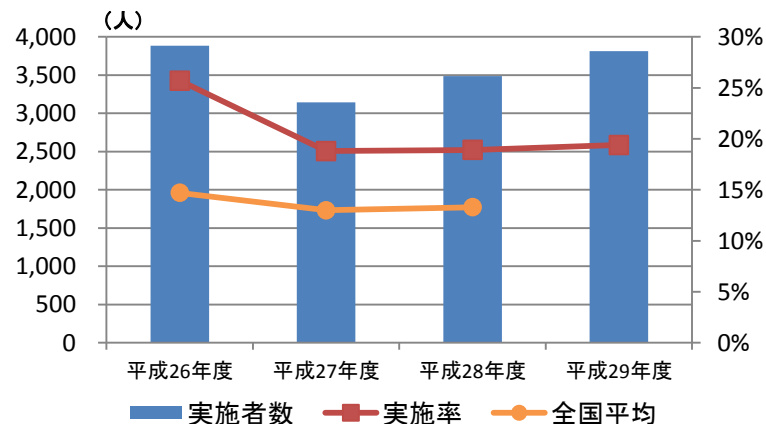


## 7. 特定保健指導の実施について

### ■被保険者特定保健指導の実績評価

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実施者数(人)	3,884	3,142	3,486	3,813
実施率(%)	25.7	18.8	18.9	19.4
全国平均(%)	14.7	13.0	13.3	

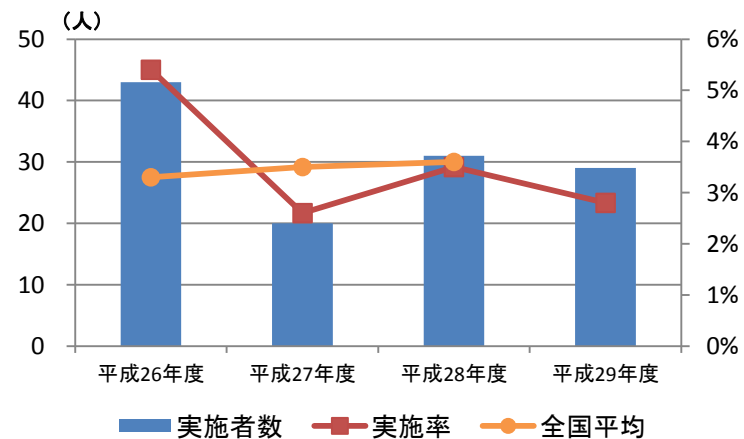
※平成30年度については暫定値である。



### ■被扶養者特定保健指導の実績評価

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実施者数(人)	43	20	31	29
実施率(%)	5.4	2.6	3.5	2.8
全国平均(%)	3.3	3.5	3.6	

※平成30年度については暫定値である。



## <健診・保健指導の主な取り組み①>

### ○生活習慣病予防健診

- ・健診促進経費（※）を活用した健診事業に係る覚書を55生活習慣病予防健診実施機関と締結し、37生活習慣病予防健診実施機関が目標を達成し、約4,000名の受診増となった。

※健診機関等の取組を強化するための動機づけであり、目標を達成した場合に成果に対して支払う対価である。長崎支部では、生活習慣病予防健診において受診勧奨等を実施し、前年度実績（H28.5～H28.12）を本年度実績（H29.5～H29.12）が向上した場合に、健診費用とは別に、1件あたり1,100円を支払う覚書を締結した。

- ・加入者が最寄りの健診機関で手軽に健診を受診できるように、生活習慣病予防健診実施機関の拡大を図った。特に、生活習慣病予防健診の受診機会が不足していた五島市及び大村市においても、両市の健診機関と平成30年4月に契約を締結した。（平成29年度：77機関 平成30年度：82機関）
- ・18生活習慣病予防健診実施機関に受診勧奨事業所リストを提供し、健診実施機関から受診勧奨を実施した。（平成29年度：1,726事業所実施）

### ○特定健診

- ・市町と連携し、協会けんぽの「特定健診」と市町が実施している「がん検診」の同時実施案内を拡大して実施した。（次頁参照）
- ・長崎市・佐世保市・大村市・島原市・雲仙市・南島原市・平戸市・松浦市・長与町・時津町・東彼杵町で、協会主催の集団健診を実施した。一部の地域においては、市町と連携したがん検診とのセット受診や、オプショナル健診を実施した。（2,334名受診）

## <健診・保健指導の主な取り組み②>

- ・「協会けんぽの特定健診」と「市町のがん検診」の同時実施案内について

(件)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
長崎市 (H26 野母崎・三和 H27・28 野母崎・三和・外海 H29 野母崎・三和・外海・香焼・伊王島)	1,579	1,604	2,690
大村市	1,033	－	2,342
諫早市 (多良見・飯盛・森山・小長井・高来)	1,467	1,537	1,465
平戸市	919	621	806
川棚町	511	475	459
上五島町	531	519	531
佐世保市	－	8,449	8,026
西海市	－	1,072	1,000
五島市	－	779	1,011
対馬市	－	861	818
長与町	－	1,385	1,467
東彼杵町	－	273	264
松浦市	－	－	671
時津町	－	－	1,095
波佐見町	－	－	513
佐々町	－	－	553
合計	6,040	17,575	23,711

※長崎市（27・28・29年度）及び大村市（27・29年度）については、協会主催の集団健診とがん検診のセット健診案内分を含む。

## <健診・保健指導の主な取り組み③>

### ○事業者健診結果データ取得

- ・長崎県と連携した「職場の健康づくり応援事業」を継続して実施し、事業者健診結果データ提供の勧奨や生活習慣病予防健診の受診勧奨、職場の健康づくりの実施状況調査などを、電話及び事業所訪問により実施した。（電話勧奨：626件 事業所訪問：282件実施）
- ・長崎県と連携し、長崎県関連事業所の包括的なデータ取得や、協会幹部職員による大規模事業所等を対象としたデータ取得勧奨を実施した。

### ○特定保健指導

- ・保健師（16名）・管理栄養士（3名）により、長崎県内の事業所を訪問し、特定保健指導を実施した。  
（初回面談：5,008名 6ヵ月評価：3,328名）
- ・平成29年度に、7健診実施機関と新たに特定保健指導外部委託契約を締結し、合計15健診実施機関において特定保健指導を実施した。（初回面談：750名 6ヵ月評価：485名）
- ・平成29年度より、特定保健指導専門機関と特定保健指導外部委託を締結し、ICTを活用した特定保健指導を実施した。  
（対象地区：壱岐市・対馬市・上五島町・平戸市・松浦市 初回面談：92名 6ヵ月評価：0名）

## <健診・保健指導の主な取り組み④>

### ○重症化予防対策

#### ◇一次勧奨（協会本部にて実施）

- ・40歳以上75歳未満の生活習慣病予防健診受診者のうち、血圧値または血糖値で要判定と判定され、健診受診前1ヵ月及び受診後3ヵ月以内に医療機関を受診していない者へ、文書による受診勧奨を実施した。  
（平成30年3月末現在：3,994件実施）

#### ◇二次勧奨（長崎支部にて実施）

- ・一次勧奨対象者で、受診が確認できないまたは回答がなかった者のうち、より重症域にあると判断される者を対象に、勧奨から3ヵ月に文書による受診勧奨を実施した。（平成30年3月末現在：535件実施）

### ○受診勧奨等によるⅡ度高血圧以上未治療者の改善（データヘルス計画）

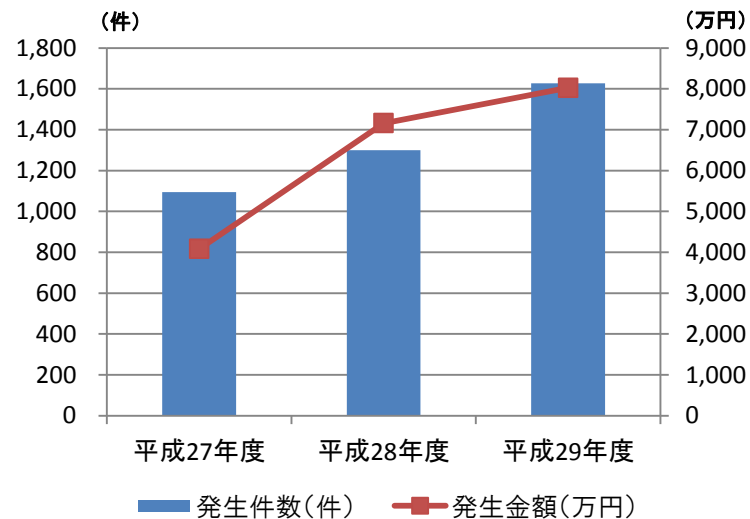
- ・平成28年度に生活習慣病予防健診を受診し、重症化予防対策の一次勧奨の対象となった者のうち、Ⅱ度高血圧以上（収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧100mmHg以上の長崎支部加入者）の対象者に、保健師・管理栄養士による保健指導（受診勧奨）を実施した。  
（保健指導実施数/対象者 平成30年3月末現在：715名/2,277名）
- ・一次勧奨、二次勧奨及び保健師・管理栄養士による保健指導（受診勧奨）により577名の受診があった。  
（受診割合 平成30年1月末現在：25.3%）



## 8. 返納金債権の状況等について ※社会保険庁より承継した債権は除く

### ■返納金債権発生状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
発生件数（件）	1,094	1,300	1,627
発生金額（円）	40,811,837	71,576,178	80,251,969

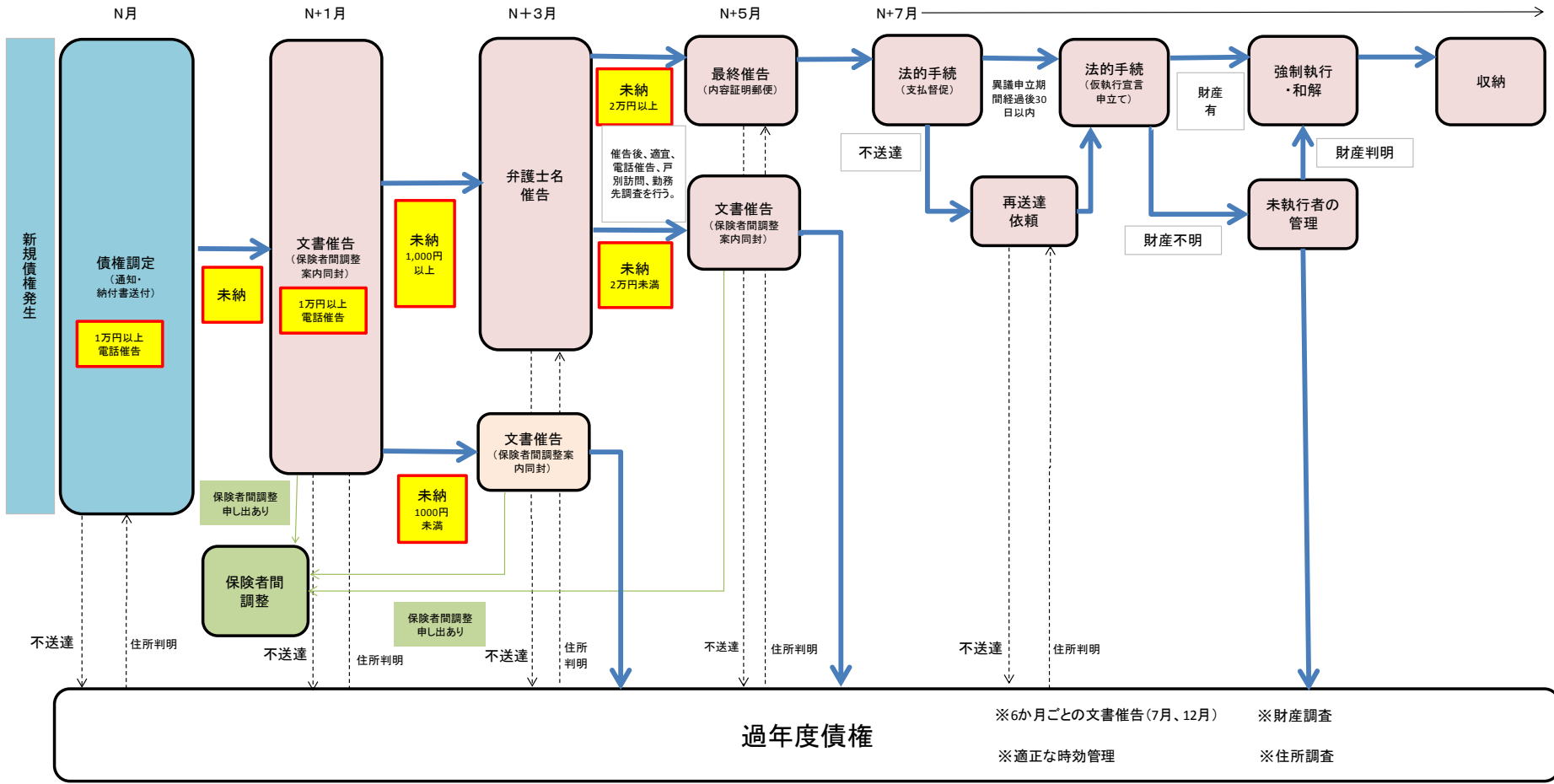


■返納金債権の回収件数、回収金額および回収率

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
<b>現年度</b>	回収件数（件）	787	985	1,217
	回収金額（円）	26,780,810	50,955,725	49,778,142
<b>過年度</b>	回収件数（件）	184	237	223
	回収金額（円）	6,649,771	11,987,958	8,599,409
<b>現年度</b>	回収率（件数）	76.19%	80.28%	78.57%
	回収率（金額）	67.56%	85.80%	66.63%
<b>過年度</b>	回収率（件数）	24.18%	29.33%	27.67%
	回収率（金額）	25.39%	39.10%	33.80%

# ■債権回収の事務処理フローチャート

平成29年5月9日改定



・1万円以上の債権について、債権調定、および初回文書催告時に電話催告を行うよう改定

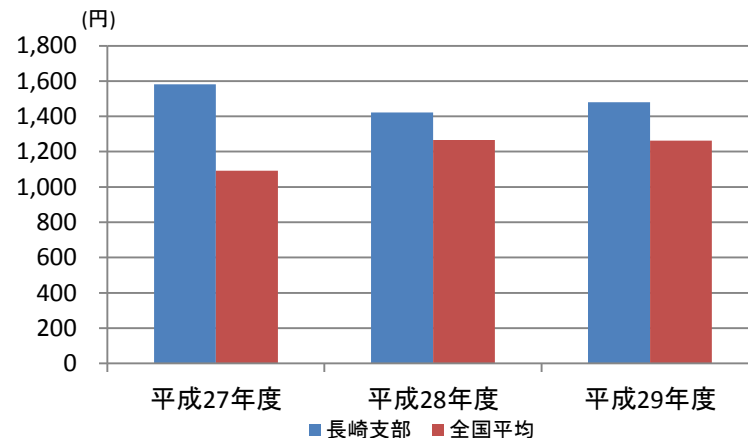
## ＜債権発生防止および債権回収に関する取り組み＞

- ・ 保険証の未回収が多かった事業所、資格喪失後受診があった事業所に対して、保険証回収及び無資格受診防止に関する文書を送付（8月）
- ・ 任意継続保険証の未返納者に対して、電話による返納催告を実施。
- ・ 弁護士名による催告状送付
- ・ 法的措置による支払督促（実施件数：47件）
- ・ 保険者間調整を活用した債権回収（初回通知および文書催告時に案内チラシを同封して勧奨）
- ・ 1万円以上の債権について新規調定後より電話催告を実施

## 9. レセプト点検効果額について

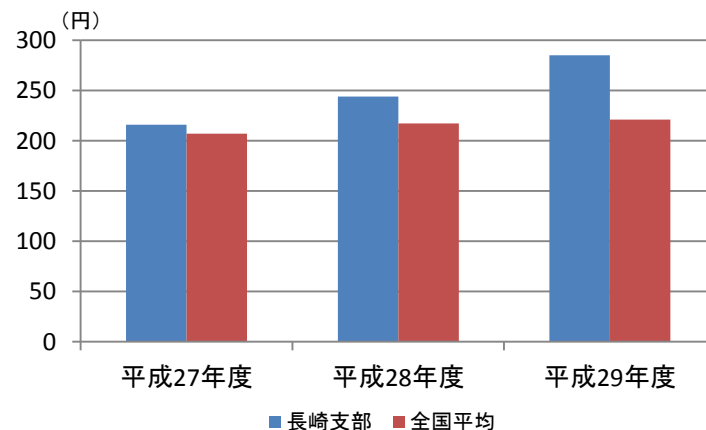
### ■加入者1人あたり点検効果額【資格点検】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
資格点検(円)	1,581	1,422	1,480
全国平均(円)	1,093	1,267	1,263



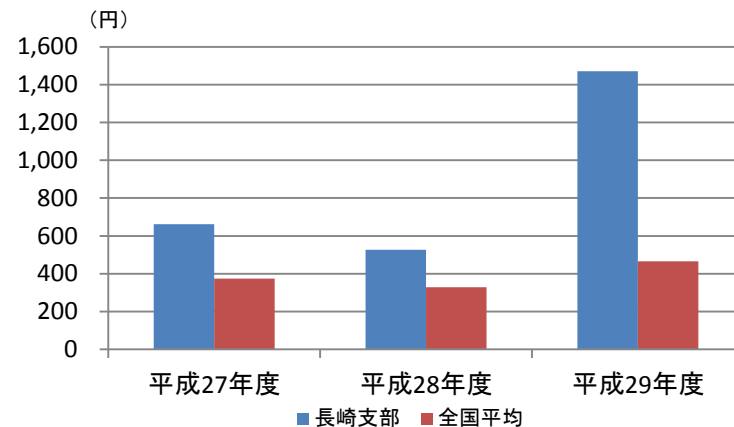
### ■加入者1人あたり点検効果額【外傷点検】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
外傷点検(円)	216	244	285
全国平均(円)	207	217	221



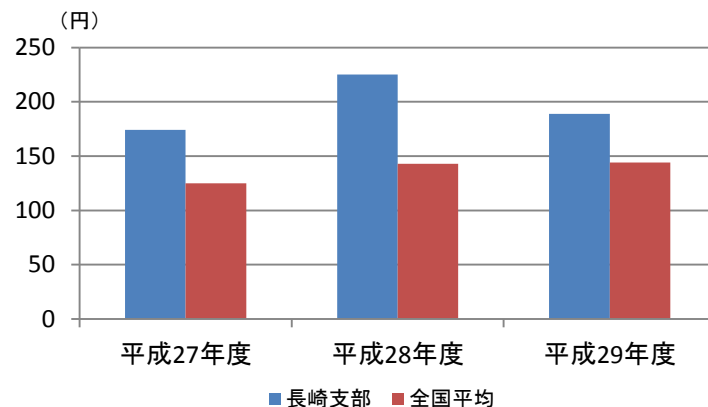
## ■加入者1人あたり点検効果額【内容点検】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
内容点検(円)	662	526	1,470
全国平均(円)	375	328	466



## ■加入者1人あたり点検効果額【内容点検（査定効果額）】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
内容点検 査定効果額 (円)	174	225	189
全国平均(円)	125	143	144



## ＜効果額向上及び医療費適正化に向けた主な取り組み＞

### ・ 資格点検

資格喪失後等受診者の適正な管理と返納金債権調定

（調定件数2,619件、金額33,289千円）

受給資格のないレセプトの医療機関等への返戻

（レセプト件数7,327件、金額105,458千円）

### ・ 外傷点検

負傷原因照会の促進（初回照会1,011件、再照会374件）

第三者行為による傷病届未提出者への勧奨（初回勧奨406件、再勧奨208件）

### ・ 内容点検

再審査請求に関する支払基金との協議会の実施（毎月1時間程度）

レセプト点検員のスキルアップを目的とした研修、勉強会の実施（毎月16時間）

刷新システムを活用した重複請求レセプトの抽出・返戻（662件）

### ・ その他

多受診者への適正受診に向けた指導・啓発

（訪問指導2件実施）